地域経済セミナー

リノベーションによる 居心地のよいまち空間の形成

~「仏生山まちぐるみ旅館」の取り組み~

釧路市のまちなかは、空き店舗率が23%に達するなど衰退が著しく、市民にとっても観光客等にとっても魅力を感じない空間になりつつあります。

こうした状況を打開すべく、市民団体であるくしろリデザインプロジェクト・ユニットが中心となって、まちなかに多数存在している空ビル・空室を、地域らしさを活かした新しい空間へとリノベーションすることで新しい息吹を吹き込み、ここをベースにまちなか再生へとつなげる動きが始まっています。

本セミナーでは、香川県高松市の仏生山地区において、「仏生山まちぐるみ旅館」というコンセプトのもと、まち全体を旅館に見立て、空家等をリノベーションすることで客室、食堂、カフェ、物販、浴場などの機能を「まち」として備え、居心地のよいまち空間づくりを目指す取り組みを進めている岡昇平氏を講師にお招きし、この取り組みについてご紹介いただくとともに、リノベーションにより魅力的なまち空間を作り上げていくためのポイントや留意点等についてお話いただきます。

7/5 (火) 15:30-17:00

釧路公立大学 1 階 第 1 会議室 (釧路市芦野 4 丁目 1 番 1 号)

岡 昇平氏

設計事務所 岡昇平 代表、仏生山温泉番台 1973 年香川県高松市生まれ。徳島大学工 学部卒業、日本大学大学院芸術学研究科修 了後、建築設計事務所(株)みかんぐみを 経て、地元の高松市に戻る。

現在、設計事務所の経営と高松市郊外にある仏生山温泉の運営をしながら、まち全体を旅館に見立てる「仏生山まちぐるみ旅館」を10年がかりで進めている。

申込方法

参加を希望される方は、7月1日(金)までに、別紙の参加申込書をFAXで送信いただくか、Eメールでお申込みください。

あて先

釧路公立大学 地域経済研究センター

TEL: 0154-37-5325 (直通) FAX: 0154-37-5376

E-mail: r-center@kushiro-pu.ac.jp

主催

釧路公立大学地域経済研究センター くしろリデザインプロジェクト・ユニット